

## 情報公開文書

研究の名称	早産児合併症における細菌学的要因の特定
整理番号	R2019183
研究機関の名称	国立大学法人 富山大学
研究責任者	富山大学附属病院周産母子センター 教授 吉田丈俊
研究の概要	<p><b>【研究対象者】</b> 2020年4月から2024年12月に当院および研究協力施設 NICU で治療した在胎週数 30 週未満の早産児</p> <p><b>【研究の目的・意義】</b> 早産児の合併症のメカニズムを絨毛膜羊膜炎の起炎菌と菌量の観点から解明し、予防や治療方法開発の基盤とします。</p> <p><b>【研究の方法】</b> 早産児の合併症を発症した児と発症しなかった児に群別化し、診療記録から、羊水の起炎菌と菌量、在胎週数、出生体重、体重 SD、転帰を取得し、統計学的に解析します。また、あらかじめ同意を得て冷凍保存した血清を融解し、各種サイトカイン濃度（INF、IL-1、IL-2、IL-4、IL-5、IL-6、IL-8、IL-10、IL-12P70、IL-17A、TNF、TNF）を測定します。</p> <p><b>【研究期間】</b> 2020年3月17日より <b>2025年3月31日</b>まで</p> <p><b>【研究結果の公表の方法】</b> 学術集会での発表、学術論文雑誌での報告</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	カルテ記録、臍帯血保存血清、羊水 他機関への提供はありません。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学附属病院周産母子センター 吉田丈俊
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	富山大学附属病院周産母子センター 吉田丈俊
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>電話 076-434-7313 FAX 076-434-5029 E-mail ytake@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 周産母子センター 吉田丈俊</p>